

「朝倉台自主防災会」とは

「朝倉台自主防災会」は阪神淡路大震災を契機として、平成8年度の自治会役員の有志を中心に平成9年に地域防災のボランティア団体として発足しました。

朝倉台には「朝倉台自治会」がありますが、役員が毎年交代することから、防災活動のように、継続的な活動をすることが困難であり、自治会とは別組織として運営し、現在会員は100名で活動しています。

活動風景

(第7回避難訓練より)

避難訓練



担架搬送訓練



初期消火訓練



災害対策本部



簡易炊飯訓練



小型ポンプ操作訓練



テント設営訓練



防災講演会